



Japan Society for Bioscience,  
Biotechnology, and Agrochemistry

2014.1

# 会告

カレンダー・・・K-1  
お知らせ・・・K-2  
支部だより・・・K-6

## CALENDAR カレンダー

会  
告

期日	講演・会合等名称（会場）、《共催等》、太字＝本会関連
<b>2014年（平成26年）</b>	
1/10（金）	JST・CREST International Symposium “Productivity Improvement of Plants: From Model to Crop Plants”（奈良）
1/21～22（火～水）	平成25年度 KAST 教育講座「糖鎖科学・糖鎖工学の基礎から応用～糖鎖を知る、見る、創る、使う～」（川崎）《後援》
1/22～23（水～木）	第25回高分子ゲル研究討論会（東大）《協賛》
1/23（木）	世界結晶年（IYCr2014）オープニングシンポジウム（東京）《後援》
1/24～25（金～土）	第25回ビタミンE研究会（鳥取）
<b>1/25（土）</b>	<b>第305回西日本支部例会および講演会</b>
<b>1/25（土）</b>	<b>日本農芸化学会中四国支部38回講演会（例会）</b>
1/25（土）	第19回高専シンポジウム in 久留米「高専から発進！「科学技術・知の創造」」（久留米工高専）《協賛》
1/31（金）	2014 Senri Life Science International Symposium on Innate Immunity, Cytokines, and Immune Regulation（大阪）
<b>2/1（土）</b>	<b>2013年度第2回公益社団法人日本農芸化学会関東支部例会受賞講演・シンポジウム「食品機能研究の最前線」</b>
<b>2/1（土）</b>	<b>日本農芸化学会関西支部例会（第483回講演会）</b>
3/4～6（火～木）	2014 International Garlic Symposium（アメリカ）《協賛》
3/10～11（月～火）	平成25年度東北地区先端高分子セミナー（仙台）《後援》
<b>3/27～30（木～日）</b>	<b>日本農芸化学会2014年度（東京）大会</b>
<b>3/30～31（日～月）</b>	<b>第21回農芸化学Frontiersシンポジウム（守谷）</b>
4/26（土）	酵素工学研究会第71回講演会（九大）
5/22～23（木～金）	第31回希土類討論会（東京）《協賛》
6/11～13（水～金）	日本ケミカルバイオロジー学会第9回年会（阪大）《後援》
6/19～20（木～金）	第20回地下水・土壤汚染とその防止対策に関する研究集会（和歌山）《後援》
7/7～9（月～水）	第51回アイソトープ・放射線研究発表会（東大）《協賛》
7/26（土）	日本学術会議公開シンポジウム「昆虫における刺激の受容と反応」（仮題）（東京）
9/2～6（火～土）	第27回国際ポリフェノール会議2014（名大）《共催》
9/10～12（水～金）	第44回複素環化学討論会（札幌）《共催》

### メールアドレス登録のお願い

本会では、マーリングシステムとWEBによる会員名簿の整備を進めております。このシステムのいっそうの充実を図るため、会員の皆様方にはメールアドレスのご登録をお願いしたいと存じます。

本会庶務係 (shomu@jsbba.or.jp) まで、氏名、登録用メールア

ドレスをお送り下さいますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

会員情報システムを通じて登録、閲覧される情報はSSL暗号化通信によって外部からの盗聴を防いでおります。



## 会費納入時期の変更・学生会費の減額・会誌の刊行にかかる重要なお知らせ

このたび日本農芸化学会は、2014年度より会費納入時期の変更、学生会員の減額、会誌刊行方法の変更を実施することを決定しましたのでお知らせいたします。

今後の農芸化学会のさらなる発展のため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ① 会費納入時期の変更と学生会費の減額

2014年度会費（3月～）は事前納入していただくこととなりました。それによって2014年度大会（2014年3月下旬開催）に参加される方は、大会発表時に会員資格を有していただくことができます。次年度会費の請求は年次大会の参加登録時期（11月～12月）にあわせて行います。またあわせて、学生会員の負担を軽減するとともに学生会員の増加を期待して、学生会員会費を減額いたします。来春修了予定の学生会員の方は、次年度会費として改定後の学生会員費（4,000円）が適応されます。詳しくは、学会ホームページをご覧ください。

#### （1）改定する会費の金額と対象

対象	現在の会費	2014年度からの会費
学生会員	6,000円	4,000円 (2,000円値下げ)

#### （2）会費の納入時期の変更（全会員）

現在	変更後
事業年度開始時 (毎年3月)	事業年度開始前 (毎年11月～12月) <b>本年より</b>

### ② 英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」の刊行方法の変更

将来にわたって健全な財政運営を維持し、世界への農芸化学の発信と高品質かつ迅速な学術論文誌の刊行を目指し、本会の英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」（以下 BBB）の編集出版事業を2014年1月発行号より、英国企業の Taylor and Francis 社へ委託することを決定いたしました。

### ③ BBB誌のオンライン閲覧と冊子体の購読

BBB掲載論文は、2014年1月より本会ホームページのマイページから、全会員の方に無料でオンライン閲覧できま

す。オンライン BBB（2014年No. 1～）閲覧のためには、2014年度の会費の納入が必要となります<sup>\*1</sup>。学生会員の皆さまにオンライン BBB を気軽に閲覧していただくため、会費の減額を決定いたしました。また、冊子体ご購読を希望される方には、下記（2）の方法でお申込みください。

#### （1）オンライン BBBへのアクセス方法

マイページにアクセスし、ID（会員番号）及びパスワードをご入力ください。ログイン ID（会員番号）は、化学と生物誌の送付状およびニュースメールに記載されている数字7桁です。パスワードをお忘れの方は、マイページ画面上で再発行が可能です。

■アクセス先 URL（個人会員専用マイページ）：<https://jsbba.bioweb.ne.jp/mypage/>

※法人会員には、個別に郵送でご案内いたします。

#### （2）冊子体 BBB の購読

冊子体 BBB の購読をご希望の方は、1巻12冊分（No. 1～No. 12）の冊子代金として正会員の方は1年間あたり8,400円、学生会員の方は1年間あたり5,500円をご納入ください。現在購読されている方には送本を継続いたします。新たに冊子体 BBB を配本希望の方は、会員番号、氏名、BBB 冊子体購読希望と明記のうえ、メールまたはFaxにて、学会事務局宛にお申込みください。

公益社団法人日本農芸化学会事務局

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階

<sup>\*1</sup>会員の皆様はマイページにログインし、会費お支払状況からクレジットカードまたはコンビニを選択し、決済を行ってください。（マイページログイン：会員番号、パスワード）

例年通り会費の振替用紙は郵送いたしますが、振替用紙を用いたお支払いは入金確認に時間を要し、すぐにはオンライン雑誌の閲覧をしていただけません。できる限り、クレジットカード決済、マイページからのコンビニ決済、あるいは口座引き落としのご利用をお願いいたします。

#### ④ 和文誌「化学と生物」のオンライン化

本会和文誌「化学と生物」の編集事業が直面している困難な財政状態に対応し、印刷費や送料等の経費削減を図る

ため、2015年（再来年）より冊子体の無料配布からオンライン刊行への移行を目指すことにいたしました。会員の皆様には2014年4月より、BBBと同様にマイページから新刊をオンライン閲覧していただける予定です。試行期間を経て、オンライン刊行へ移行する予定です。

## 日本農芸化学会2014年度大会のお知らせ

### 1. 開催概要

会 期：2014年3月27日（木）～30日（日）

#### 会 場：

【3月27日（木）】授賞式・受賞講演・懇親会：京王プラザホテル（〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1）

【3月28日（金）～30日（日）】一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等：

明治大学生田キャンパス（〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1）

### 2. プログラム

【第1日目（3月27日）】学会賞等授賞式、受賞講演、懇親会／【第2日目（3月28日）】一般講演、ジュニア農芸化学会（51巻11号～11ページ）、ランチョンセミナー、機器・試薬・書籍等展示会／【第3日目（3月29日）】一般講演、ランチョンセミナー、産学官学

術交流委員会フォーラム（51巻11号～12ページ）、ミキサー、機器・試薬・書籍等展示会／【第4日目（3月30日）】一般講演、ランチョンセミナー、JABEEランチョンシンポジウム（51巻11号～13ページ）、男女共同参画ランチョンシンポジウム、シンポジウム（シンポジウム一覧は51巻11号～3ページ）、機器・試薬・書籍等展示会

### 3. 一般講演申込

一般講演の申込は12月6日（金）に終了しました。

### 4. 大会参加申込

大会参加の申込はWEBで受け付けます。

※参加申込 WEB受付期間（口頭発表者以外）：2013年12月6日（金）午後～2014年3月30日（日）正午

※一般講演申込をされた方は、新たに登録いただく必要はありません。

※大会参加費の納入は、WEB上でのクレジットカード決済・コンビニ決済をお願いいたします。

※下記ページを必読のうえ、お申ください。

（51巻11号～8ページ）大会参加申込要領（口頭発表者以外）

※WEBでの申込が困難な場合は、51巻11号～14ページの参加申込書を切り取り、Fax（03-3815-1920）または郵送（〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階）で日本農芸化学会事務局大会係宛にお送りください。代理で登録し、オンライン参加受付番号をお知らせいたします。

### 5. 懇親会

懇親会参加専用WEBページからも申込いただけます。一般講演申込者で懇親会参加未定の方は、講演申込の際に「参加しない」を選択してください。参加が決定しましたら、上記懇親会参加専用WEBページでお手続きください。

### 6. 参加費

下記ページを必読してください。

（51巻11号～9ページ）参加費

（51巻11号～10ページ）参加費の納入に関する注意点

### 7. 申込～大会当日までの流れ

（1）口頭発表者の方 ※共同発表者は除きます。

① 2013年12月6日正午まで：WEBから一般講演の申込と講演要旨を投稿する。

② 2013年12月6日正午まで：大会参加費をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する（推奨）。

※12/6以降のお支払いは、大会参加費の入金を確認次第、講演日時・会場・講演番号の通知を行います。

③ 2014年3月初旬：大会プログラム集が届く。\*8. 大会プログラム集を参照。

④ 2014年3月5日：PDF版大会講演要旨集の閲覧先URLがE-mailで通知される。\*9. 大会講演要旨集を参照。

⑤ 2014年3月初旬～中旬：大会参加証（懇親会参加者には指定マーク付き）

が届く。

⑥ 2014年3月27日～30日：③の大会プログラム集、④のPDF版大会講演要旨集（各自で必要なページを出力）および⑤の大会参加証を持参して2014年度大会へ参加。

（2）口頭発表者以外の方で、事前割引料金で大会に参加される方

① 2013年12月6日午後から2014年2月10日正午まで：WEB上で参加申込をする。

② 2014年2月10日正午まで：大会参加費（事前割引料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する（推奨）。

※2月10日正午以降の登録は大会参加費は正規料金となります。ご注意ください。

③ (1) 口頭発表者の方の③～⑥と同じ

（3）口頭発表者以外の方で、正規料金で大会に参加される方

① 2014年2月10日午後以降（料金設定変更のため、受付一時停止時間あり）から2014年3月30日正午まで：WEBで参加申込をする。

② 2014年2月10日午後より：大会参加費（正規料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する。

③ E-mailに通知された受付番号をもって、当日受付へ。

8. 大会プログラム集：「2014年度大会プログラム集」（2014年2月25日発行）は、「化学と生物」誌第52巻3号に同梱してお送りいたします。

9. 大会講演要旨集（シンポジウム要旨、ランチョンセミナー要旨等を含む）：「2014年度大会講演要旨集」（2014年3月5日発行）は、冊子体は刊行せず、オンラインジャーナルとしてPDFファイル版を刊行いたします。大会参加費をお支払いされた方には、閲覧用パスワードとともにアクセス先URLをE-mailにてご案内します。

10. 大会参加証（ハガキ）：WEBで大会参加申込をされ、かつ2014年2月10日ま

- でに大会参加費を納入いただいた方は、3月に発送する予定です。
11. **懇親会参加証**：大会参加申込の際、懇親会参加を申し込まれ、かつ懇親会参加費を2014年2月10日までに納入いただいた方には、大会参加証（ハガキ）に懇親会参加者マークを付けて、3月に発送する予定です。
12. **託児ルーム**（51巻11号t-11ページ）
13. **公共宿泊施設**（51巻11号t-10ページ）
14. **大会実行委員会**（一部抜粋）

実行委員長：正木春彦（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-3080, E-mail: amasaki@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp  
 副実行委員長：中島春紫（明治大学農学部教授）Tel. 044-934-7831, E-mail: harushi@isc.meiji.ac.jp  
 星野貴行（筑波大学大学院生命環境科学研究科教授）Tel. 029-853-6782, E-mail: hoshino.takayuki.fu@u.tsukuba.ac.jp

総務担当：（責任者）渡邊秀典（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-5119, E-mail: ashuten@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp  
 15. **大会の申込・要旨投稿等全般に関する問合せ先**  
 [日本農芸化学会事務局大会係]  
 〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16  
 学会センタービル2階  
 Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920  
 E-mail: kouen@jsbba.or.jp

## 任期満了に伴う代議員選挙の実施に関するお知らせ 並びに 代議員候補者の立候補の受付について

日本農芸化学会本部選挙管理委員会は、定款第5条3項並びに代議員選挙規程に基づき、任期満了に伴う代議員選挙を下記要領で実施いたします。

2013年11月18日（月）～11月29日（金）	代議員候補者の立候補届出期間
2013年12月16日（月）～2014年1月17日（金）	代議員候補者名簿公示期間（WEB上）
2014年1月6日（月）～1月17日（金）17時	投票実施期間
2014年1月17日（金）18時	代議員選挙結果の公示

### 1. 代議員選挙候補者の立候補の届出について

届出期間は終了しました。

### 2. 代議員選挙について

#### （1）投票の方法

投票は原則WEB投票とし、当該正会員が所属する支部の候補者についてのみ、当該支部定数の連記方式による投票とします。立候補者数が定数以下の支部は全員を当選とし、該当支部の投票は行いません。ただし、WEB投票が困難な正会員は、本部選挙管理委員会に申し出ることにより、郵便で投票することができます（4. 投票用紙の請求について参照）。

投票を実施する支部および投票の方法については、詳しくは学会ホームページ（<http://www.jsbba.or.jp>）をご覧ください。

#### （2）代議員の選出

投票の結果、有効投票の得票数の多い順位により当該支部定数の者までを代議員当選者とします。得票数が同一の場合は、当該支部選挙管理委員会が抽選でその順位を決めます。

### 3. WEB投票に伴う会員情報の登録または変更について

代議員選挙のWEB投票を行うには、会員情報として連絡先（支部の決定）およびE-mailアドレスの登録が必須となります。E-mailアドレスを登録していない正会員の方、あるいは変更したい方は、あらかじめご登録いただきます

ようお願い申し上げます。

#### ○E-mailメールアドレスの事前登録方法

##### ■ご自身で登録・変更する場合

学会ホームページの会員専用ページ（<https://jsbba.bioweb.ne.jp/mypage/>）にアクセスして会員番号とパスワードを入力してログインし、「会員情報の変更」をクリックして変更事項を入力後、変更ページ最下部の「次へ」ボタンをクリックしてください。表示された確認画面で変更されたことをご確認のうえ、ページ最下部の「更新」ボタンをクリックしてください。

##### ■学会事務局に登録・変更依頼する場合

会員番号、氏名および登録するE-mailアドレスを明記のうえ、FaxまたはE-mailにて学会事務局へご連絡ください。

連絡先：日本農芸化学会事務局 庶務係

Fax. 03-3815-1920 E-mail: shomu@jsbba.or.jp

### 4. 投票用紙の請求について

会員番号、氏名および連絡先（郵送先）を明記のうえ、投票用紙の請求期間内に、Faxまたは郵便でご請求ください。会員番号が不明な方は、氏名と会誌送本先住所をお知らせください。

請求先：日本農芸化学会事務局 庶務係（本部選挙管理委員会）

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

2階 Fax. 03-3815-1920

**郵便投票用紙の請求期間**

終了しました。

**5. 公益社団法人日本農芸化学会 本部選挙管理委員会**

(委員長) 加藤久典

(委員) 作田庄平, 森光康次郎

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
2階

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920

E-mail: shomu@jsbba.or.jp

**産学官若手交流会（さんわか）第20回ワークショップ「まるごと早わかり化学分析機器」**

**日 時：**2014年1月30日（木）講演会  
13:00～, 技術交流会18:00～19:30

**会 場：**東京農工大学府中キャンパス連合  
農学研究棟4階第2会議室

**プロ グラム：**核磁気共鳴装置（NMR）, 江  
口恵二（株式会社JEOL RESONANCE）/

質量分析装置（MS）, 田村 淳（日本電  
子株式会社）/X線構造解析装置, 松本  
崇（株式会社リガク）

**参 加 費：**講演会は無料, 技術交流会は  
3,000円

**参 加 申 込・問 合 せ 先：**東京農工大学大学院

農学研究院 北野克和

E-mail: kitayo@cc.tuat.ac.jp

詳細はさんわかホームページ（<http://www.jsbba.or.jp/event/sanwaka/>）をご  
覧ください。

**本会推薦による賞・助成金情報**

適任者がおられましたら奮ってご応募く  
ださい。本会授賞選考委員会で選考し, 推  
薦いたします。

賞・助成の詳細につきましては, 当募集  
団体ホームページをご覧ください。

また, 本会ホームページの賞・助成金情  
報（<http://www.jsbba.or.jp/info/grant/>）  
もご覧ください。

**【助成】**

○（公財）山田科学振興財団2014年度研究  
援助（2014/1/31締切）

**対 象：**自然科学の基礎的研究

- 1) 萌芽的・独創的研究
- 2) 新規研究グループで実施される研究
- 3) 学際性, 国際性の観点からみて優れた  
研究
- 4) 國際協力研究

**援助対象期間：**2014年9月～2016年3月の

**研究**

**援助額：**1件当たり100～500万円, 総額  
3,000万円, 援助総件数は15件程度. 本  
会からの推薦件数3件。

**《問合せ・応募先》** 〒113-0032 東京都文京  
区弥生2-4-16 学会センタービル内  
日本農芸化学会事務局授賞係

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920  
E-mail: shomu@jsbba.or.jp

**第63回国際会議出席費補助金交付候補者募集要項**

**対 象：**海外で開かれる農芸化学諸分野の  
国際会議出席希望者。ただし, 2014年4  
月1日から9月30日までに開かれる国際  
会議で発表を予定している方。

**補助金の金額：**1件20万円以内, 4件程度  
(総額80万円)

**応募方法：**所定の申請書に必要事項を記入  
のうえ, 当財団宛てに郵便にてご送付く

ださい。

※申請には必ず会議での発表予定論文の  
要旨および招請状を添付してください  
(要旨は英文, 和文いずれも可。コピー  
可), 用紙はA4判を用いること。

**応募の締切：**2014年2月28日（金）当日消  
印有効

**補助金の交付：**2014年4月

**応募先・申請書請求先：**〒113-0032 東京  
都文京区弥生2-4-16 学会センタービ  
ル 公益財団法人農芸化学研究奨励会事  
務局

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920  
E-mail: acrf\_info@jsbba.or.jp

**小学校・中学校・高等学校への出前授業募集**

このたび, 本会広報委員会では, 小学  
校・中学校・高等学校への出前授業を開始  
いたします。学校関係者の皆さま, たくさ  
んのご応募をお待ち申し上げます。

**趣 旨：**日本農芸化学会の会員（科学者や  
知識人など）が, 講師として小・中・高  
等学校へ出向き, 農芸化学（動物・植物  
・微生物の生命現象, 生物が生産する  
物質, 食品と健康などを化学的な考え方  
に基づき研究する学問）にかかる授業  
を, 最先端の研究内容の紹介などを含め

ながら, 講義・実験・演習を通して有意  
義に学びます。

**授業対象：**小学生・中学生・高校生, 教員  
の団体ほか

**付帯事項：**講師派遣料は本会負担（ただし  
必要な備品などはご準備いただきます）

**授業時間：**1～2コマ授業（1コマ45分）

**授業形態：**クラス単位（複数クラス可）

**対象地区：**日本全国（北海道, 東北, 関東,  
中部, 近畿, 中国四国, 九州地区）

**申込方法：**申請書を郵送またはメール添付

(PDF) にてお申込みください。申請書受  
付後, 本会で調整し, 派遣講師と授業内  
容をお知らせします。

**申請書請求・問合せ先：**日本農芸化学会事  
務局広報係 東京都文京区弥生2-4-16  
学会センタービル2階

Tel. 03-3811-8789

E-mail:soumu@jsbba.or.jp

**その他：**申込多数の場合は個別に相談のう  
え, 適宜実施させていただきます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
**新入会・登録情報変更などの  
URLについて**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

新規入会、登録情報確認・変更のURL  
は下記のとおりです。

登録情報を確認、変更される場合、会員  
ID（会員番号）とパスワードが必要です。

ご登録いただきました会員データに基づ  
き学会誌の発送、会費・購読料の請求を

行っておりますが、登録データは外部に漏  
れることがないよう十分注意を払っております。

会員登録の変更につきましては、Web  
上では変更できない個所も定めておりま  
すので、E-mailまたはFaxでも受け付けてお  
ります。

この際、登録内容をご確認いただき、  
E-mailなどご登録いただいているよう  
でしたら是非ご登録下さいますようご協力く

ださい。

[日本農芸化学会ホームページURL]

<http://www.jsbba.or.jp/>

なお、パスワードを紛失された場合は  
「パスワード再発行」を行ってください。  
取得されたパスワードを独自のパスワード  
に変更する場合は「パスワードの変更」で  
手続きすることができます。

《事務局会員係》 Tel. 03-5803-9561, Fax.  
03-5803-9562, E-mail : [kaiin@jsbba.or.jp](mailto:kaiin@jsbba.or.jp)



**第305回西日本支部例会  
および講演会のお知らせ**

期日：2014年1月25日（土）

会場：九州大学農学部

- ・支部参与会（12:00～）農学部4号館6階4-610教室
- ・支部活動報告会（13:00～）農学部5号館1階5-117教室
- ・H25年度支部奨励賞（学生）および支部奨励賞（一般）の受賞講演（13:30～）
- ・特別講演会（14:20～）：井越敬司（東海大学農学部）「チーズの食品機能に関する基礎的研究—美味しい、健康に良い機能性チーズの開発を目指して—」、杉元康志（鹿児島大学大学院連合農学研究科）「卵白からヒトへ—リゾチームとアミロイド—」
- ・懇親会（16:00～18:00）農学部4号館6階4-610
- ・詳細は支部ホームページにて（<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/jsbba-west/>）
- ・事務局：九州大学大学院農学研究院（角田佳充）Tel. 092-642-2854, Fax. 092-642-2854

**日本農芸化学会  
中四国支部38回講演会（例会）**

開催日：2014年1月25日（土）

会場：香川大学農学部（〒761-0795 香川

県木田郡三木町池戸2393）

日程：（13:15～13:45）2013年度農芸化学  
奨励賞受賞講演「放線菌線状プラスミドに  
コードされた抗生物質生合成クラスターの  
遺伝学的・生物有機化学的解析」荒川賢治  
(広島大院・先端物質) (BW106講義室),  
(13:45～14:45) 特別講演「食品タンパク質  
の魅力—構造と機能そして美味しさをも  
とめて」早川 茂（香川大・農）(BW106  
講義室), (15:00～) 一般講演（A棟講義  
室）, (18:00～20:00) 懇親会（農学部生協  
食堂）

講演会参加費：無料

懇親会参加費：一般4,000円、学生2,000円

申込・問合せ先：香川大学農学部応用生物  
科学科 合谷祥一

Tel. & Fax. 087-891-3103

E-mail: [gohtani@ag.kagawa-u.ac.jp](mailto:gohtani@ag.kagawa-u.ac.jp)

なお詳細は支部ホームページ（<http://jsbba-cs.jp/>）をご覧ください。

**2013年度第2回  
公益社団法人日本農芸化学会  
関東支部例会  
受賞講演・シンポジウム  
「食品機能研究の最前線」**

日時：2014年2月1日（土）13:00～

会場：東京農工大学農学部・講堂

（〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8）

交通：JR中央線「国分寺駅」下車、南口2  
番乗場から「府中駅行バス（明星学苑経  
由）」約10分「晴見町」バス停下車

京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル  
2番乗場から「国分寺駅南口行バス（明

星学苑経由）」約7分「晴見町」バス停下車  
JR武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約12分  
プログラム：【受賞講演】農芸化学奨励賞：岡田晋治（東大院農）【シンポジウム】好田正（農工大院農）、森光康次郎（お茶大院食物）・石田正彦（農研機構野茶研）、服部一夫・大石祐一（東農大応用科）、戸塚護（東大院農）

参加費：無料（懇親会1000円、学生500円）  
詳細は関東支部ホームページ（<http://www.jsbba-kanto.jp>）をご覧ください。

問合せ先：東京農工大学 農学部  
好田 正 E-mail: [tyoshi@cc.tuat.ac.jp](mailto:tyoshi@cc.tuat.ac.jp)

**日本農芸化学会関西支部例会  
(第483回講演会)**

開催日：2014年2月1日（土）

会場：京都大学楽友会館（京都市左京区吉田二本松町）

プログラム：一般講演、農芸化学奨励賞受  
賞講演：「酸化ストレスに着目したアミロ  
イドβペプチドの神経細胞毒性発現機構」  
村上一馬（京大院・農）

講演申込締切：2014年1月6日（月）

講演要旨締切：2014年1月10日（金）

懇親会：講演会終了後、京都大学楽友会館  
食堂にて開催

問合せ先：京都大学大学院農学研究科  
由里本博也（Tel. 075-753-6387）

E-mail: [yury@kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:yury@kais.kyoto-u.ac.jp)

詳細は<http://www.kansai-jsbba.jp>をご覧  
ください。